

2021. 12. 18 ならまちリーグ

SDGsと歴史文化遺産

奈良教育大学 中澤静男

SDGs(持続可能な開発目標)

2015年持続可能な開発サミット

「我々の世界を**変革する** 持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1. 前文

(1)あらゆる形態と側面の(**貧困**)を撲滅することが最大の地球規模の課題

(2)我々はこの共同の旅路に乗り出すにあたり「**誰一人取り残さないこと**」を誓う。

(3)これらの目標とターゲットは、(**ミレニアム開発目標(MDGs)**)を基にして、(**ミレニアム開発目標**)が達成できなかったものを全うすることを目指す。

(4)これらの目標及びターゲットは、統合され不可分のものであり、持続可能な開発の三側面、すなわち(**経済・社会及び環境**)の三側面を調和させるものである。

①MDGs(ミレニアム開発目標) Millennium Development Goals

2000年～2015年に達成を目指す8つの目標



ミレニアム開発目標

1. 極度の貧困と飢餓の撲滅
2. 初等教育の完全普及の達成
3. ジェンダー平等推進と女性の地位向上
4. 乳幼児死亡率の削減
5. 妊産婦の健康の改善
6. エイズ、マラリア、その他の疾病のまん延防止
7. 環境の持続可能性確保
8. グローバルなパートナーシップの推進

▼残された課題

▼約8億人が極度の貧困状態

▼経済格差の拡大

▼男女間の不平等(特に意思決定に関して)

▼地球温暖化

▼生物多様性の保全

▼戦争・紛争により毎日42000人が難民と
なっている

SDGsとは何か？

キーワード: No one will be left behind.

「誰一人、取り残さない」

- ・今生きている、世界中の人々(途上国の人も)
- ・これから生まれてくる、将来の人々

すべての人が幸福に生きることができる
世界をつくらうという目標

世界中でSDGsが推進されることになった理由

経済最優先の先進国の企業活動(特に多国籍企業)や市民の贅沢な暮らしによって、今、地球が大変なことになった！

①プラネタリー・バウンダリー(地球の限界)

地球の持つ生命維持システムとその限界点に関する考え方。気候変動などはすでに限界点に達していると指摘。(環境省):タイムリミットはあと7年?

②国際協調路線の崩壊(平和な世界の危機)

難民の急増、世界の軍事予算の増大
核保有国(力国)、約13000発

③地球の資源の枯渇(エコロジカル・フットプリント)

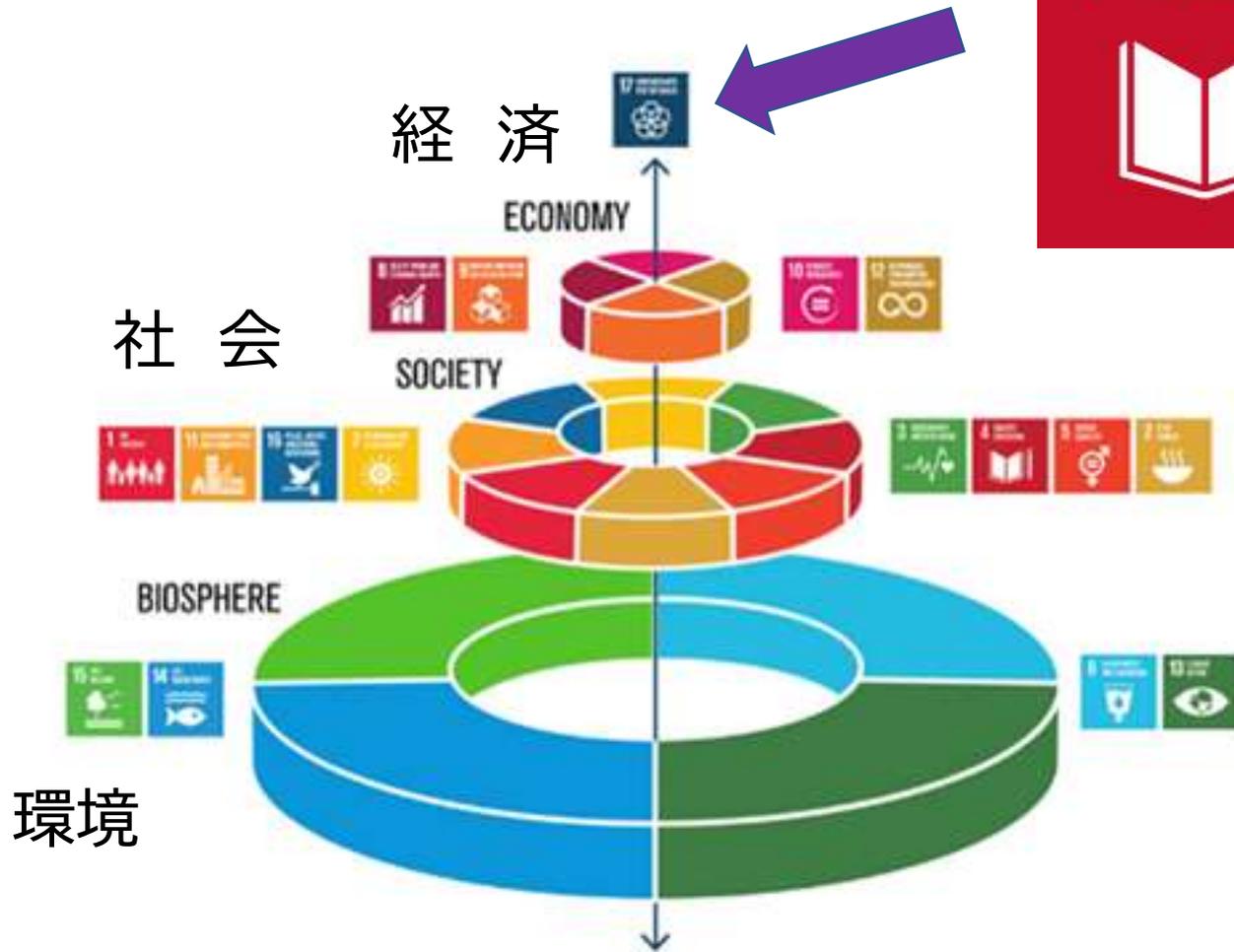
地球が1年で再生産できる資源の1.7倍を消費している。
もし、世界中の人々が日本人の生活をしたら?

SDGsとESDの関係

- SDGsは2030年までに達成すべきもの(逆にいうと現状における地球的課題)を目標という形で示したものの。
- SDGsは国連が採択し、国が参加を表明したもの
・・・ トップダウン
- トップダウンだけでは世界は変わらない。そこに能動的に参加・協力しようとする多数の人々が必要
- ESDは、SDGsの達成に自分から参加・協力しようとする人を育てる教育。

ESDはSDGs達成(持続可能な社会の実現)のカギ

環境問題・経済問題・社会問題の関係



Transform について

2030アジェンダの正式名称

Transforming our world: (我々の世界を変革する)
the 2030 Agenda for Sustainable Development
(持続可能な開発のための2030アジェンダ)

Transform: 一変させる、すっかり変える
(「修正する」といった程度のものではない)

なぜ、地球環境がここまで危機的状況に陥ってしまったのでしょうか？

Transformingの担い手を育成する: ESD

ESDによるTransformingの具体

①自らのライフスタイルを変革する

②自治体などに提言する

③デモ行進する

④投票する

⑤国際貢献・国際交流する

⑥技術革新・発明する



奈良で学べるSDGsその1

造られたとき・復興されたときに着目する

- ・国際交流
- ・新しい技術・システム
- ・市民参加

東大寺の大仏様から学ぶ
SDGs

聖武天皇はなぜ大仏様
をつくったのか？



- 続日本紀（天平6年・734年）

「近年、天候が不順だったり地震がしばしば起こったりする」

天候不順 ⇒ 飢饉に直結

奈良時代の飢饉の発生年

735年－737年

763年－764年

773年－774年

75年間に3回(計7年)

ということは10年に1回の確率



気候に関する古文書の記録

年代	合計	降雨	寒冷	湿潤・寒冷指数	高温	乾燥	干ばつ指数
697-791	239	59 24.7%	10 4.2%	29	67 28.0%	103 43.1%	43
1000-1099	166	52	24	46	35	55	33
1150-1200	257	133	10	57	42	72	28
1200-1299	790	377	85	58	121	207	26
1280-1350	326	198	14	65	41	73	22
1351-1399	299	139	34	65	52	74	22

- 奈良時代(8世紀)には、干ばつ指数が湿潤・寒冷指数を大きく上回っている。高温についての記載比率が高い。

743年盧舎那仏造顕の詔に述べられている、
大仏様をつくる理由。

①乾坤相泰らか(けんこん あいやすらか)に

※気候がいつも通りで地震がなく平穏であること

SDGsのどの目標と関連があるでしょうか？

②動植、ことごとく栄えんことを欲す

※すべての動物、植物が栄える

→SDGsのどの目標と関連があるでしょうか？

743年盧舎那仏造蹟の詔に述べられている、
大仏様をつくる理由。

①乾坤相泰らか(けんこん あいやすらか)に

※気候がいつも通りで地震がなく平穏であること

SDGsの13番(気候変動)、11番(防災)、

2番(飢餓の撲滅)

②動植、ことごとく栄えんことを欲す

※すべての動物、植物が栄える自然共生社会

→SDGsの14番(海の豊かさを守ろう)

15番(陸の豊かさを守ろう)

もうひとつ
奈良時代の人たちが困っていたこと

- **日本最初の天然痘の流行**
- 735年 太宰府で天然痘の流行が始まる
- 736年 日本を出発した遣新羅使100名。朝鮮半島で60名が天然痘に感染、帰国できたのは40名程度
- 737年 平城京でも大流行(総人口の25%が死亡)

「この年の春、瘡(そう)のある疫病が大流行し、最初は筑紫から伝染し、夏を経て秋に及び、公家以下、天下の人民で死亡する者が数え切れないほどであった。このようなことはいまだかつてなかった。」(続日本紀)

国政を担っていた藤原4兄弟(藤原武智麻呂、藤原房前、藤原宇合、藤原麻呂)も死亡。 **天平のパンデミック**

→ **SDGsのどの目標と関連があるでしょうか？**

大仏様のつくり方に関して

盧舎那仏造願の詔(聖武天皇:743年)

◇如し更に、人の一枝の草、一把の土を持ち
て像を助け造らんことを請願するものあらば、
恣に之を聴せ

小さな力を集めて大仏を造ろう

260万人／550～600万人が協力

⇒ 奈良時代の人々はSDGs②・③・⑬・⑭・⑮を
達成するために、進んで協力した。

752年1回目の開眼供養



1180年 南都焼き討ち



(出典：東大寺大仏縁起)

人力の及ぶところにあらず

重源上人の大仏復興



尺布、寸鉄と雖も

一木、半銭と雖も

小さな力を集めて
大仏を造ろう

(出典：奈良国立博物館)



1567年 松永久秀×三好三人衆

公慶上人の大仏復興



(出典：奈良国立博物館)

天下の仏心を集めて一仏となす

一針、一草の
喜捨

小さな力を集めて大仏を造ろう

大仏復興にかけた人々の願い

- 平安末期：末法思想：人々の現実社会への不安
- 源平の争いのトラウマ・恐怖
- 戦国時代の大仏殿の戦い

SDGsのどの目標と関連があるのでしょうか？

大仏復興にかけた人々の願い

- 平安末期: 末法思想: 人々の現実社会への不安
- 源平の争いのトラウマ・恐怖
- 戦国時代の大仏殿の戦い

SDGsの目標16(平和)

鎌倉時代の人々、江戸時代の人々は、平和な社会づくりのために能動的に協力した。



国際協調路線が崩壊し、第三次大戦の戦前ともいわれる今、あなたは何をしていますか？

いつから何をしますか？

できそうにないことをやり遂げるポイント
(できそうにない持続可能な社会の実現)

聖武天皇：一枝の草、一把の土
重源上人：尺布寸鉄、一木半銭
公慶上人：一針、一草の喜捨

この呼びかけに、多くの人々が賛同し、
自分から協力した



多くの人々が自分から協力
持続可能な社会づくりの必要条件

東大寺大仏様から学ぶSDGsまとめ

奈良時代の人々が、SDGs②(飢餓の撲滅)、③(健康・福祉)、⑪(防災)、⑬(気候変動)、⑭(海の豊かさ)、⑮(陸の豊かさ)の実現を願って大仏様を建立したことがわかる。
鎌倉時代、江戸時代の人々が、⑯(平和な社会)の実現を願って、大仏様の復興に協力したことがわかる。

地球の持続不可能な状況が顕在化してきた今、「あなたは何をしますか?」「いつからしまか?」が問われている。つまり、**行動化が促されている。**

持続可能な社会づくりのために、自分は「いつから」「何をするか」を大仏様に宣言しよう!

東大寺南大門に行ってみよう！



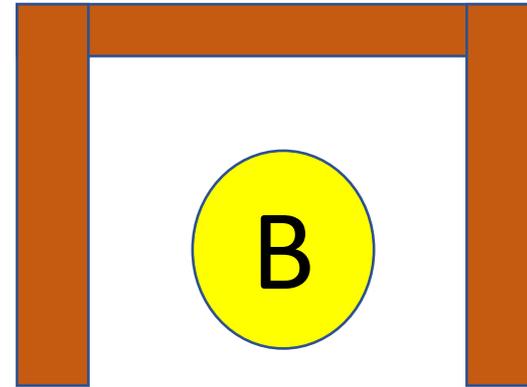
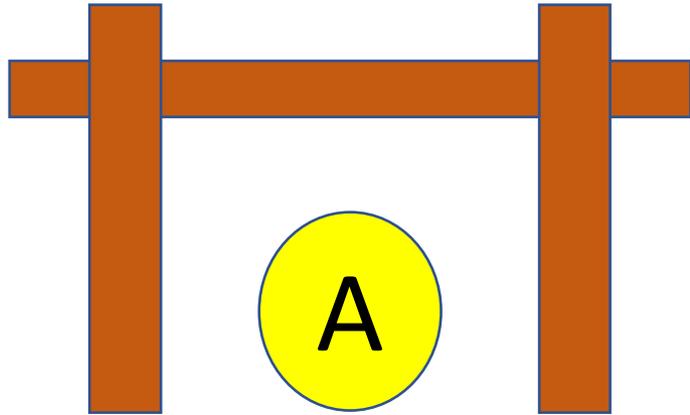


柱と柱をつなぐ「はり」が、柱を貫通している＝大仏様(だいぶつよう):鎌倉時代の最新技術

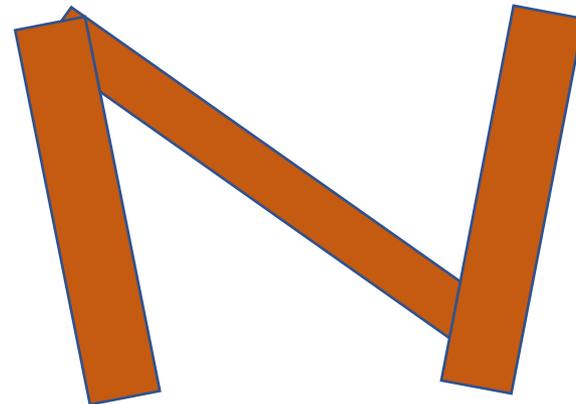
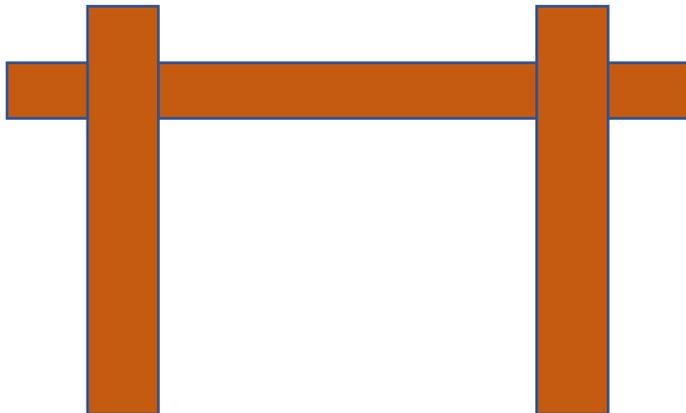


奈良で学ぶ持続可能な社会づくり

技術革新(ぎじゅつかくしん)の一例:南大門



地震が発生すると





柱の内部で、2本の木材が組み合わされている
絶対に外れない＝地震にとっても強い構造

東大寺南大門の仁王像の裏側

国際交流・国際協力の跡が見て取れる

⇒ 目標⑰グローバル・パートナーシップの重要性



中国(宋)から運んできた石であることが最近わかりました。

奈良公園のシカに学ぶSDGs

奈良のシカもニホンジカです。

「なぜ、奈良公園の鹿は、人を見ても逃げないのか？」

奈良の人とシカの歴史

◇768年平城京を守るために、春日大社がつくられた。

そのときにタケミカヅチノ
ミコトが白鹿に乗って鹿島
(茨城県)からやってこられ
たという 言い伝え。

奈良のシカは神のつかい
神鹿(しんろく)





鎌倉時代に始められたシステム

三ヶ大犯(さんかたいぼん):

してはいけないこと

①僧侶を殺すこと

②子どもを殺すこと

③シカを殺すこと

鎌倉時代～

奈良には守護(お殿様)はおかれず、

興福寺・春日社が奈良を支配していた

だから、奈良の人はしかたなく鹿を大事にしているふりをしてきたのか？

明治時代:奈良県令(知事)となった四條隆平(たかとし)は、迷信をうちやぶるため、シカ狩りをし、大鍋ですきやきをして、奈良の人に見せつけた。奈良の人は県令のまねをしたのだろうか？

- 冬の奈良公園
「鹿寄せ」
- 毎朝10時、ホルンの音色でたくさんの鹿が集まってきます。



奈良の鹿の自然・社会環境への影響



ディアライン

奈良公園の木々は、ある高さより下には枝も葉もなくスッキリした印象





鹿格子・奈良格子
奈良町の古い家に今も
残る、太い格子

1672年に始めら
れるようになった
鹿の角きりは、江戸
時代には、奈良町の
町中で実施されて
いた。



奈良公園のシカに学ぶSDGsのまとめ

◇関連するSDGsの目標は？

◇それを達成するための必須条件

**:市民の能動的な参加
システム(制度)の導入**



奈良の人はシカに会っても騒がないし、エサをやりません。このあたりに人と**野生動物の共生のヒント**があるような気がします。

春日山原始林



近鉄奈良駅から徒歩で30分程度、市街地の近くであるにも関わらず、原始性が保たれている。

841年に禁猟・禁伐の地となる(制度)

明治時代の六甲山 ⇒ 市街地に近い春日山も



人口増加に伴い、薪炭の需要が増大し、はげ山になっていたかもしれません。

- ▼調節的サービスが失われ、土砂災害がふえる
- ▼生物の住処が奪われ、基盤的サービスが失われ、生物多様性に悪影響が出る。
- ▼文化的サービスも失われる

制度(システム)の導入と
それを守った人々



奈良町資料館で学べるSDGs

①絵看板

(文字の読めない人にもわかる表示)

⇒ 関連するSDGsは？

②大皿・庚申講・地藏講

(決まった日に集まるしくみ)

⇒関連するSDGsは？

③足踏みミシン

(服のつぎ)⇒関連するSDGsは？

(内職仕事)⇒関連するSDGsは？



奈良町で学ぶことができるSDGs2

昔のおもちゃと今のおもちゃを比べよう

①どのような材料で作られているか？

木材(木づかい運動)⇒関連するSDGsは？

②動かすエネルギー源は何か？

人力(CO2排出なし)⇒関連するSDGsは？

③どちらが長持ちしそうか？

修理のしやすさ(資源・廃棄物)⇒関連するSDGsは？



